

令和3年11月19日

小牧市長 山下 史守朗 様

小牧市民病院改革プラン評価委員会

委員長 前田 伸博

小牧市民病院改革プラン評価委員会の評価結果に
ついて（通知）

このことについて、小牧市民病院改革プラン評価委員会の点
検・評価の結果については下記のとおりです。

記

- 1 開催日 令和3年10月13日（水）
- 2 場 所 小牧市民病院 管理棟1階 講堂
- 3 議 題 令和2年度小牧市民病院改革プラン決算比較につ
いて
- 4 評価意見等

令和2年度は、平成29年3月に策定した「小牧市民病院改革
プラン」の計画期間の最終年度となった。計画期間の4年間の実
績を振り返ると、新病院の開院や新型コロナウイルス感染症への
対応など、まさに激動の4年間であった。特に、新型コロナウイ
ルス感染症の拡大による経営への影響は多大なものであり、引き
続き経営状況の悪化が懸念されるところである。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止
の取組みに対する補助金により、経常収支比率は目標値に近い結
果となった。しかし、本業部分に相当する医業収支比率は目標値
を大きく下回っており、健全経営とは言い難いように感じている。

今後も新病院開院に伴い導入した医療機器や高度医療施設を
十分に活用し、尾張北部医療圏の中核病院として、安全・安心で
質の高い医療の提供と、健全経営に努めていただきたい。